

## Ⅱ 卒業後の状況調査

### 1 中学校

#### (1) 卒業者数

卒業者数は 74,427 人（男子 38,027 人、女子 36,400 人）で、前年に比べ 1,495 人（2.0%）増加し、3年連続の増加となりました。

進路別にみると、高等学校等進学者 72,900 人（構成比 97.9%）、就職者 484 人（同 0.7%）、専修学校（高等課程）進学者 83 人（同 0.1%）、専修学校（一般課程）等入学者 58 人（同 0.1%）、公共職業能力開発施設等入学者 45 人（同 0.1%）、前記以外の者等 857 人（同 1.2%）となっています。

なお、高等学校等進学者、専修学校（高等課程）進学者、専修学校（一般課程）等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者のうち就職している者 16 人（卒業者の 0.0%）を含む就職者総数は 500 人となっています。（表 2-1）

表 2-1 進路別卒業者数（中学校）

区 分	平成 26 年 3 月			平成 25 年 3 月			
	卒業者数	構成比	対前年増減率	卒業者数	構成比	対前年増減率	
卒業者数 (A+B+C+D+E+F+G)	74,427	100.0	2.0	72,932	100.0	0.7	
A 高等学校等進学者	72,900	97.9	2.1	71,397	97.9	0.9	
高等学校	本科	71,963	96.7	70,495	96.7	0.9	
	全日制	66,744	89.7	65,333	89.6	0.6	
	定時制	1,685	2.3	1,674	2.3	7.4	
	通信制	3,534	4.7	3,488	4.8	3.7	
中等教育 学校 後期課程	本科	-	-	10	0.0	皆増	
	全日制	-	-	10	0.0	皆増	
	定時制	-	-	-	-	-	
	通信制	-	-	-	-	-	
別科	-	-	-	-	-		
高等専門学校	227	0.3	6.1	214	0.3	△ 12.3	
特別支援 学校	高等部本科	710	1.0	4.7	678	0.9	2.6
	高等部別科	-	-	-	-	-	-
B 専修学校（高等課程）進学者	83	0.1	△ 3.5	86	0.1	△ 17.3	
C 専修学校（一般課程）等入学者	58	0.1	75.8	33	0.0	△ 55.4	
専修学校（一般課程） 各種学校	専修学校（一般課程）	18	0.0	100.0	9	0.0	△ 57.1
	各種学校	40	0.1	66.7	24	0.0	△ 54.7
D 公共職業能力開発施設等入学者	45	0.1	△ 11.8	51	0.1	45.7	
E 就職者	484	0.7	5.2	460	0.6	△ 3.2	
F 前記以外の者、G 不詳・死亡の者	857	1.2	△ 5.3	905	1.2	△ 4.2	
再掲 Aのうち通信制課程を除く進学者	69,366	93.2	2.1	67,909	93.1	0.7	
Aのうち就職している者	16	0.0	△ 23.8	21	0.0	10.5	
Bのうち就職している者	-	-	-	-	-	-	
Cのうち就職している者	-	-	-	-	-	-	
掲 Dのうち就職している者	-	-	皆減	1	0.0	皆増	
就職者総数(E+(再掲)の就職している者)	500	0.7	3.7	482	0.7	△ 2.4	
高等学校等入学志願者	70,276			68,617			
高等学校等進学率	97.9			97.9			
男	97.5			97.5			
女	98.4			98.3			
通信制課程を除く 高等学校等進学率	93.2			93.1			
男	92.0			92.1			
女	94.5			94.2			
卒業者に占める就職者の割合	0.7			0.7			
男	1.1			1.1			
女	0.3			0.2			

注：高等学校等入学志願者には、通信制高等学校入学志願者を含みません。

## (2) 進路状況

### ア 高等学校等進学者数

高等学校等進学者数は 72,900 人（男子 37,075 人、女子 35,825 人）で、前年に比べ 1,503 人（2.1%）増加しています。

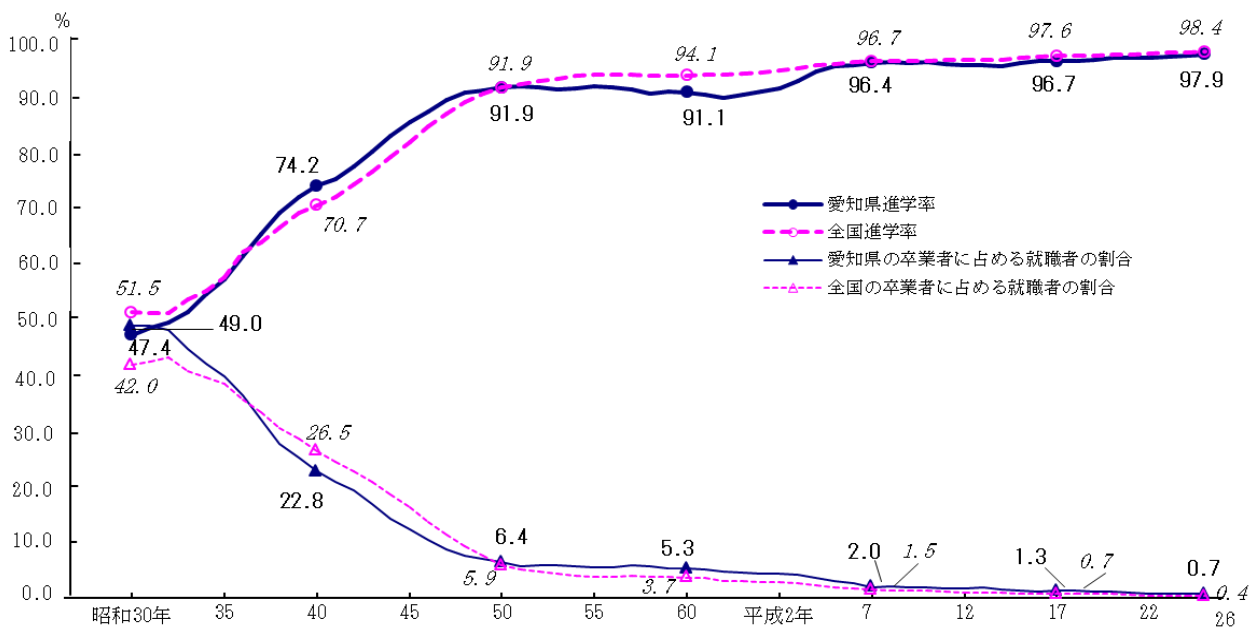
進学先をみると、高等学校全日制 66,744 人（高等学校等進学者数の 91.6%）、同通信制 3,534 人（同 4.8%）、同定時制 1,685 人（同 2.3%）、特別支援学校高等部本科 710 人（同 1.0%）、高等専門学校 227 人（同 0.3%）の順となっています。

高等学校等進学率は 97.9% で、前年度と同水準ながら、過去最高となっています。男女別にみると、男子 97.5%、女子 98.4% で、前年に比べ男子は同率、女子は 0.1 ポイント上昇しています。

なお、全国平均は 98.4%（男子 98.1%、女子 98.7%）となっています。

（表 2-1, 図 2-1）

図 2-1 愛知県及び全国の高等学校等進学率及び就職率の推移（中学校）



### イ 専修学校（高等課程）進学者数

専修学校（高等課程）進学者数は 83 人（男子 19 人、女子 64 人）で、前年に比べ 3 人（△3.5%）減少しており、卒業者数の 0.1% を占めています。

（表 2-1, 表 2-2）

### ウ 専修学校（一般課程）等入学者数

専修学校（一般課程）等入学者数は 58 人（男子 28 人、女子 30 人）で、前年に比べ 25 人（75.8%）増加しており、卒業者数の 0.1% を占めています。

入学先をみると、専修学校（一般課程）18 人、各種学校 40 人で、前年に比べ専修学校（一般課程）は 9 人（100.0%）、各種学校は 16 人（66.7%）増加しています。卒業者数に占める割合は、専修学校（一般課程）0.0%、各種学校 0.1% となっ

ています。

(表 2-1, 表 2-2)

## エ 公共職業能力開発施設等入学者数

公共職業能力開発施設等入学者数は 45 人 (男子 37 人、女子 8 人) で、前年に比べ 6 人 (△11.8%) 減少しており、卒業者数の 0.1% を占めています。

(表 2-1, 表 2-2)

表 2-2 専修学校 (高等課程) 進学者数等の推移 (中学校)

単位：人

区 分	専修学校 (高等課程)	専修学校 (一般課程) 等	専修学校	各種学校	公共職業能力 開発施設等
			(一般課程)		
平成22年3月	82	97	15	82	53
23	125	70	21	49	44
24	104	74	21	53	35
25	86	33	9	24	51
26	83	58	18	40	45

## オ 就職者総数

就職者総数は 500 人 (男子 403 人、女子 97 人) で、前年に比べ 18 人 (3.7%) 増加しています。

卒業者に占める就職者の割合は 0.7% で、前年と同率になっています。男女別にみると、男子 1.1%、女子 0.3% で、男子は前年と同率、女子は前年に比べ 0.1 ポイント上昇となっています。

なお、全国平均は 0.4% となっています。

就職先を産業別にみると、第 1 次産業 4 人 (構成比 0.8%)、第 2 次産業 256 人 (同 51.2%)、第 3 次産業 201 人 (同 40.2%) となっており、構成比を前年と比べると、第 1 次産業、第 2 次産業ともそれぞれ 0.7 ポイント、2.3 ポイント低下し、第 3 次産業は 1.0 ポイント上昇しています。

就職先を県内・県外別にみると、県内 474 人 (構成比 94.8%)、県外 26 人 (同 5.2%) となっています。県内就職率 94.8% (全国第 6 位) は、前年に比べ 2.3 ポイント上昇しています。

(表 2-1, 表 2-3, 図 2-1)

表 2-3 産業別・県内県外別就職者数 (中学校)

単位：人, %

区 分	平成 26 年 3 月					平成 25 年 3 月				
	計	構成比	対前年 増減率	男	女	計	構成比	対前年 増減率	男	女
就職者総数	500	100.0	3.7	403	97	482	100.0	△ 2.4	397	85
第 1 次 産 業	4	0.8	△ 42.9	3	1	7	1.5	△ 46.2	7	-
第 2 次 産 業	256	51.2	△ 0.8	250	6	258	53.5	△ 1.1	245	13
第 3 次 産 業	201	40.2	6.3	120	81	189	39.2	△ 4.1	122	67
前記以外のもの	39	7.8	39.3	30	9	28	5.8	21.7	23	5
県 内	474	94.8	6.3	381	93	446	92.5	△ 5.9	370	76
県 外	26	5.2	△ 27.8	22	4	36	7.5	80.0	27	9

## 2 高等学校

### (1) 卒業生数

卒業生数は 61,326 人（男子 30,471 人、女子 30,855 人）で、前年に比べ 1,369 人（△2.2%）減少して、5年ぶりの減少となっています。

進路別にみると、大学等進学者 35,861 人（構成比 58.5%）、就職者 11,397 人（同 18.6%）、専修学校（専門課程）進学者 8,171 人（同 13.3%）、専修学校（一般課程）等入学者 3,260 人（同 5.3%）、一時的な仕事に就いた者 749 人（同 1.2%）、公共職業能力開発施設等入学者 77 人（同 0.1%）、前記以外の者等 1,811 人（同 3.0%）となっています。

なお、大学等進学者、専修学校（専門課程）進学者、専修学校（一般課程）等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者のうち就職している者 35 人（同 0.1%）を含む就職者総数は 11,432 人となっています。（表 2-4）

表 2-4 進路別卒業生数（高等学校）

単位：人，%

区 分	平成 26 年 3 月			平成 25 年 3 月		
	人数	構成比	対前年増減率	人数	構成比	対前年増減率
卒業生数 (A+B+C+D+E+F+G+H)	61,326	100.0	△ 2.2	62,695	100.0	3.5
A 大学等進学者	35,861	58.5	△ 1.9	36,553	58.3	3.1
大学 (学部)	32,598	53.2	△ 1.6	33,130	52.8	3.6
短期大学 (本科)	3,144	5.1	△ 5.1	3,313	5.3	△ 2.1
大学・短期大学の 通信教育部及び放送大学	13	0.0	18.2	11	0.0	22.2
その他	106	0.2	7.1	99	0.2	0.0
B 専修学校 (専門課程) 進学者	8,171	13.3	0.6	8,119	12.9	4.6
C 専修学校 (一般課程) 等入学者	3,260	5.3	△ 18.6	4,006	6.4	4.4
専修学校 (一般課程・高等課程)	405	0.7	△ 36.9	642	1.0	59.3
各種 学 校	2,855	4.7	△ 15.1	3,364	5.4	△ 2.1
D 公共職業能力開発施設等入学者	77	0.1	△ 4.9	81	0.1	5.2
E 就 職 者	11,397	18.6	2.6	11,110	17.7	2.4
F 一時的な仕事に就いた者	749	1.2	1.6	737	1.2	0.7
G 前記以外の者、H 不詳・死亡の者	1,811	3.0	△ 13.3	2,089	3.3	13.0
再掲 Aのうち就職している者	1	0.0	皆増	-	-	皆減
Bのうち就職している者	33	0.1	230.0	10	0.0	25.0
Cのうち就職している者	1	0.0	0.0	1	0.0	皆増
Dのうち就職している者	-	-	皆減	6	0.0	50
就職者総数 (E+(再掲)の就職している者)	11,432	18.6	2.7	11,127	17.7	2.4
大学等入学志願者	38,858			40,295		
大学等進学率	58.5			58.3		
男	57.5			56.6		
女	59.4			60.1		
通信教育部を除く 大学等進学率	58.5			58.3		
男	57.5			56.5		
女	59.4			60.1		
卒業生に占める就職者の割合	18.6			17.7		
男	21.8			20.8		
女	15.5			14.6		

注：大学等入学志願者とは、大学（学部）及び短期大学（本科）の入学志願者の合計です。

## (2) 進路状況

### ア 大学等進学者数

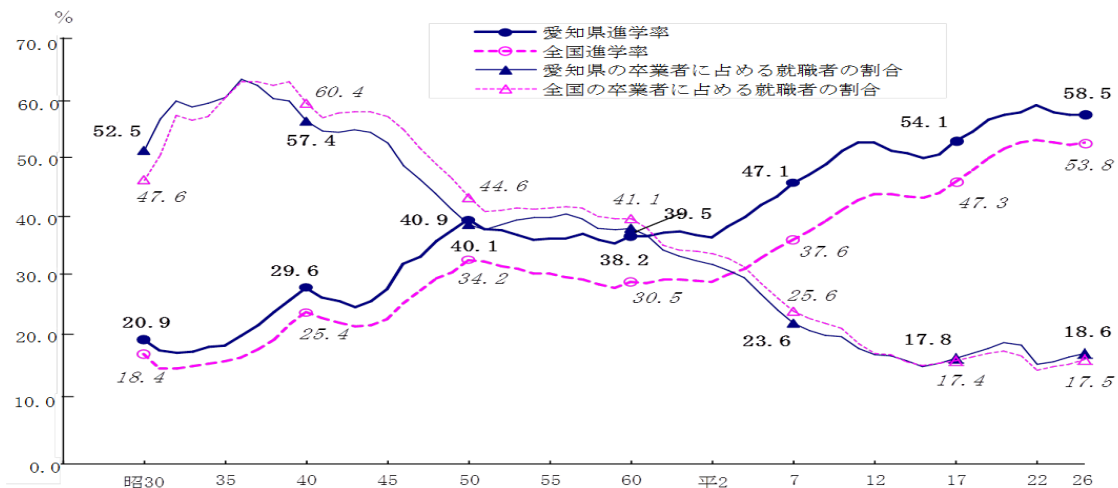
大学等進学者数は 35,861 人（男子 17,532 人、女子 18,329 人）で、前年に比べ 692 人（△1.9%）減少しています。

進学先をみると、大学（学部）32,598 人（大学等進学者数の 90.9%）、短期大学（本科）3,144 人（同 8.8%）、高等学校の専攻科 105 人（同 0.3%）の順となっています。

大学等進学率は 58.5%（全国第 6 位）で、前年に比べ 0.2 ポイント上昇し、4 年ぶりの上昇となっています。男女別にみると、男子 57.5%、女子 59.4%で、前年に比べ男子は 0.9 ポイント上昇し、女子は 0.7 ポイント低下しています。なお、全国平均は 53.8%（男子 51.5%、女子 56.1%）となっています。

（表 2-4, 図 2-2）

図 2-2 愛知県及び全国の大学等進学率及び就職率の推移（高等学校）

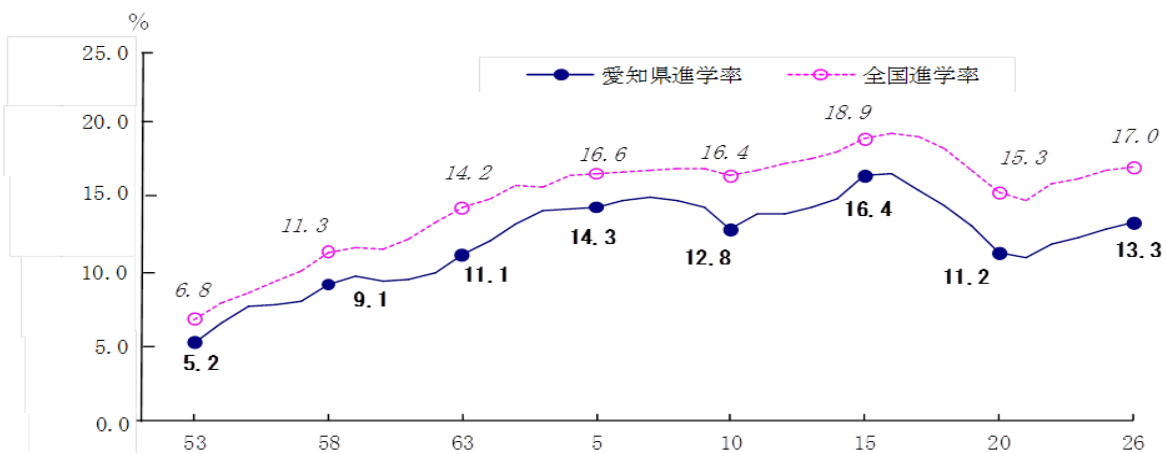


### イ 専修学校（専門課程）進学者数

専修学校（専門課程）進学者数は、8,171 人（男子 2,886 人、女子 5,285 人）で、前年に比べ 52 人（0.6%）増加しており、卒業生数の 13.3%を占めています。

（表 2-4, 表 2-5, 図 2-3）

図 2-3 専修学校（専門課程）進学率の推移（高等学校）



## ウ 専修学校（一般課程）等入学者数

専修学校（一般課程）等入学者数は、3,260人（男子2,166人、女子1,094人）で、前年に比べ746人（△18.6%）減少しており、卒業者数の5.3%を占めています。入学先をみると、専修学校（一般課程・高等課程）405人、各種学校2,855人で、前年に比べ専修学校（一般課程・高等課程）は237人（△36.9%）、各種学校は509人（△15.1%）それぞれ減少しています。卒業者数に占める割合は、専修学校（一般課程・高等課程）0.7%、各種学校4.7%となっています。

（表2-4,表2-5）

## エ 公共職業能力開発施設等入学者数

公共職業能力開発施設等入学者数は、77人（男子67人、女子10人）で、前年に比べ4人（△4.9%）減少しており、卒業者数の0.1%を占めています。

（表2-4,表2-5）

表2-5 専修学校（専門課程）進学者数等の推移（高等学校）

区 分	専修学校 （専門課程）	専修学校 （一般課程）等	専修学校 （一般課程・高等課程）		各種学校	公共職業能力 開発施設等
			専修学校 （一般課程）	専修学校 （高等課程）		
平成22年3月	6,969	3,652	439		3,213	70
23	7,401	3,935	481		3,454	70
24	7,764	3,839	403		3,436	77
25	8,116	4,006	642		3,364	81
26	8,171	3,260	405		2,855	77

単位：人

## オ 就職者総数

就職者総数は、11,432人（男子6,652人、女子4,780人）で、前年に比べ305人（2.7%）増加しています。

卒業者に占める就職率者の割合は18.6%で、前年に比べ0.9ポイント上昇し、男女別にみると、男子21.8%、女子15.5%で、前年に比べ男子は1.0ポイント、女子は0.9ポイントそれぞれ上昇しています。全国平均は17.5%となっています。

就職先を産業別にみると、製造業5,714人（構成比50.0%）、卸売業、小売業1,203人（同10.5%）、医療、福祉935人（同8.2%）の順となっています。

就職先を職業別にみると、生産工程従事者5,649人（構成比49.4%）、サービス職業従事者1,699人（同14.9%）、事務従事者1,164人（同10.2%）の順となっています。これを男女別にみると、男子は生産工程従事者が4,238人（同63.7%）で就職者の60%以上を占めています。女子は生産工程従事者が1,411人（同29.5%）、サービス職業従事者が1,306人（同27.3%）、事務従事者が1,013人（同21.2%）の順となり、この3業種で就職者の約80%を占めています。

就職先を県内県外別にみると、県内11,045人（構成比96.6%）、県外387人（同3.4%）となっています。県内就職率96.6%（全国第1位）は、前年に比べ0.3ポイント低下しています。

（表2-4,表2-6,図2-4）

図 2 - 4 産業別就職者数の割合（高等学校）

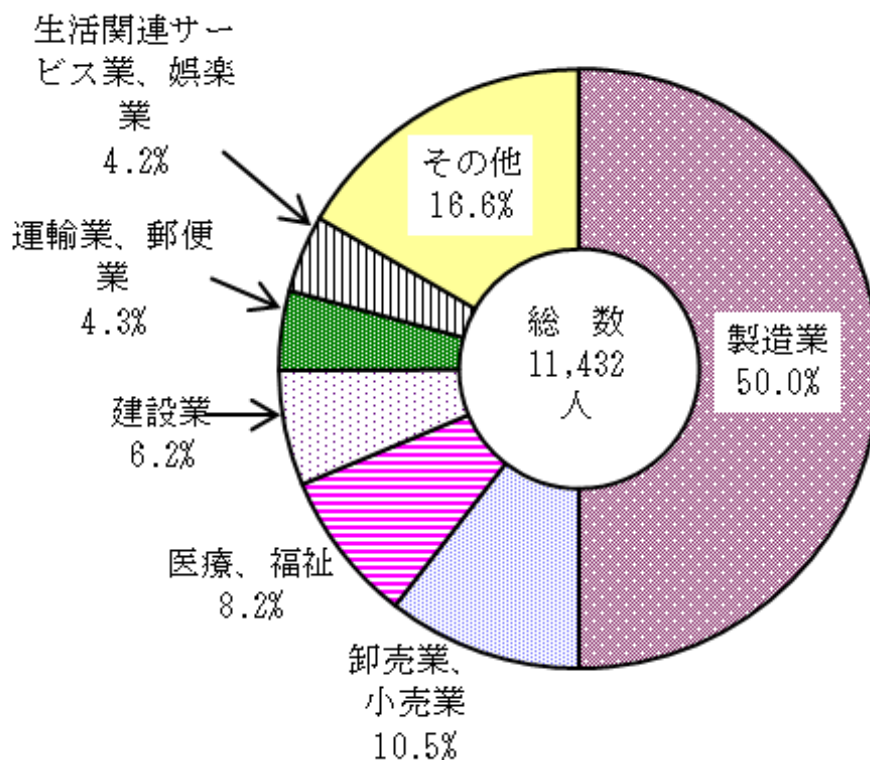


表 2 - 6 職業別・県内県外別就職者数（高等学校）

単位：人，%

区分	就職者総数	職業別											県内	県外
		専門的・技術的	事務従事者	販売従事者	サービス従事者	保安職業従事者	農林漁業従事者	生産工程従事者	輸送・機械運転者	建設・事採掘者	運搬・清掃等者	左記以外のもの		
計	11,432	570	1,164	834	1,699	360	49	5,649	237	480	250	140	11,045	387
構成比	100.0	5.0	10.2	7.3	14.9	3.1	0.4	49.4	2.1	4.2	2.2	1.2	96.6	3.4
男	6,652	374	151	191	393	296	31	4,238	200	465	190	123	6,397	255
女	4,780	196	1,013	643	1,306	64	18	1,411	37	15	60	17	4,648	132

### カ 一時的な仕事に就いた者

一時的な仕事に就いた者は 749 人で、前年に比べ 12 人（1.6%）の増加となり、卒業生数に占める割合は 1.2%となっています。（表 2 - 4）

## 3 通信制高等学校

### (1) 卒業生数

平成 25 年度間の卒業生数は、2,325 人（男子 1,405 人、女子 920 人）で、前年度間に比べ 150 人増加しています。進路別にみると、専修学校（専門課程）進学者 672 人

(構成比 28.9%)、就職者 565 人 (同 24.3%)、大学等進学者 255 人 (同 11.0%)、公共職業能力開発施設等入学者 9 人 (同 0.4%)、専修学校 (一般課程) 等入学者 5 人 (同 0.2%)、前記以外の者等 819 人 (同 35.2%) となっています。(表 2-7)

## (2) 進路状況

### ア 大学等進学者数

大学等進学者数は 255 人 (男子 156 人、女子 99 人) となっています。

進学先をみると、大学 (学部) 178 人、短期大学 (本科) 71 人、大学・短期大学の通信教育部及び放送大学 4 人の順となっています。(表 2-7)

### イ 専修学校 (専門課程) 進学者数

専修学校 (専門課程) 進学者数は 672 人 (男子 489 人、女子 183 人) となっています。(表 2-7)

### ウ 専修学校 (一般課程) 等入学者数

専修学校 (一般課程) 等入学者数は 5 人 (男子 3 人、女子 2 人) で、入学先は専修学校 (一般課程・高等課程) 1 人、各種学校 4 人となっています。(表 2-7)

### エ 公共職業能力開発施設等入学者数

公共職業能力開発施設等入学者数は 9 人 (男子 7 人、女子 2 人) となっています。(表 2-7)

### オ 就職者総数

就職者総数は 565 人 (男子 411 人、女子 154 人) となっています。

就職先を産業別にみると、製造業 142 人 (構成比 25.1%)、宿泊業、飲食サービス業 78 人 (同 13.8%)、建設業 67 人 (同 11.9%) の順となっています。

就職先を職業別にみると、サービス職業従事者 150 人 (同 26.5%)、生産工程従事者 145 人 (構成比 25.7%)、建設・採掘従事者 57 人 (同 10.1%) の順となっています。

(表 2-7)

表 2-7 進路別卒業生数 (通信制高等学校)

単位：人，%

区 分	平成 25 年 度 間		平成 24 年 度 間	
	卒業生数	構成比	卒業生数	構成比
卒業生数	2,325	100.0	2,175	100.0
A 大学等進学者	255	11.0	258	11.9
大学 (学部)	178	7.7	186	8.6
短期大学 (本科)	71	3.1	67	3.1
大学・短期大学の通信教育部及び放送大学	4	0.2	5	0.2
その他	2	0.1	-	-
B 専修学校 (専門課程) 進学者	672	28.9	689	31.7
C 専修学校 (一般課程) 等入学者	5	0.2	10	0.5
専修学校 (一般課程・高等課程)	1	0.0	3	0.1
各種学校	4	0.2	7	0.3
D 公共職業能力開発施設等入学者	9	0.4	14	0.6
E 就職者	565	24.3	499	22.9
F 前記以外の者、G 死亡・不詳の者	819	35.2	705	32.4
再掲 A のうち就職している者	-	-	1	0.0
B のうち就職している者	-	-	-	-
C のうち就職している者	-	-	-	-
D のうち就職している者	-	-	-	-
就職者総数 (E+(再掲)の就職している者)	565	24.3	500	23.0



#### 4 特別支援学校 中学部

中学部卒業生数は480人（視覚障害14人、聴覚障害39人、知的障害325人、肢体不自由101人、病弱・身体虚弱1人）で、進路別にみると、高等学校等進学者473人（構成比98.5%）、前記以外の者等7人（同1.5%）となっています。

高等学校等進学者を障害種別にみると、視覚障害14人、聴覚障害39人、知的障害321人、肢体不自由98人、病弱・身体虚弱1人となっています。（図2-5）

#### 5 特別支援学校 高等部

高等部卒業生数は1,017人（視覚障害12人、聴覚障害39人、知的障害861人、肢体不自由81人、病弱・身体虚弱24人）で、進路別にみると、就職者340人（構成比33.4%）、大学等進学者25人（同2.5%）、公共職業能力開発施設等入学者14人（同1.4%）、前記以外の者等638人（同62.7%）となっています。

大学等進学者を障害種別にみると、視覚障害1人、聴覚障害17人、知的障害2人、肢体不自由2人、病弱・身体虚弱3人となっており、進学先は大学（学部）へ視覚障害1人、聴覚障害3人、知的障害1人、肢体不自由2人、病弱・身体虚弱3人、短期大学（本科）へ聴覚障害1人、大学・短期大学通信教育部へ知的障害1人、特別支援学校高等部（専攻科）へ聴覚障害13人となっています。

公共職業能力開発施設等入学者を障害種別にみると、視覚障害1人、知的障害10人、肢体不自由1人、病弱・身体虚弱2人となっています。

なお、就職者総数（進学者または入学者のうち就職している者を含む）は340人となっていますが、障害種別にみると、視覚障害2人、聴覚障害13人、知的障害318人、肢体不自由5人、病弱・身体虚弱2人で、就職先を産業別にみると、製造業154人（構成比45.3%）、卸売業、小売業56人（同16.5%）、医療、福祉29人（同8.5%）の順となっています。（図2-6）

図2-5 進路別卒業生の割合  
（特別支援学校（中学部））

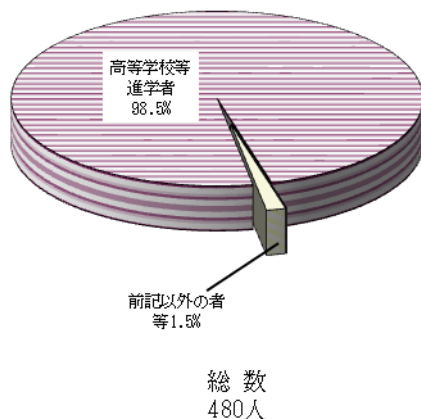
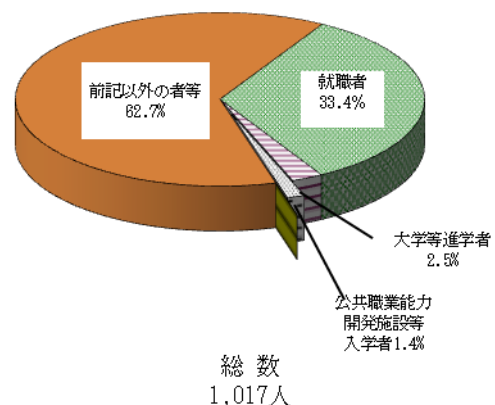


図2-6 進路別卒業生の割合  
（特別支援学校（高等部））



### Ⅲ 不就学学齡児童生徒調査

#### 1 就学免除者・就学猶予者

市町村教育委員会から就学の免除又は就学の猶予を受けている者は、学齡児童（6～11歳）が就学免除者6人、就学猶予者19人、学齡生徒（12～14歳）が就学免除者5人、就学猶予者10人となっています。

理由別にみると、学齡児童は、就学免除者が重国籍のため4人、病弱・発育不完全2人となっており、就学猶予者が重国籍のため11人、病弱・発育不完全7人、その他1人となっています。また、学齡生徒は、就学免除者が重国籍のため4人、児童自立支援施設又は少年院にいるため1人となっており、就学猶予者が重国籍のため9人、その他1人となっています。（表3-1）

#### 2 居所不明者・死亡者

1年以上居所不明者は、学齡児童17人、学齡生徒10人で、前年度に比べ学齡児童は10人（△37.0%）、学齡生徒は6人（△37.5%）それぞれ減少しています。

平成25年度間の児童・生徒の死亡者数は、学齡児童22人、学齡生徒15人で、前年度間に比べ学齡児童は1人（△4.3%）、学齡生徒は5人（△25.0%）それぞれ減少しています。（表3-1）

表3-1 不就学学齡児童生徒数の推移

区 分	就学免除者		就学猶予者		1年以上居所不明者数		前年度間死亡者数	
	学齡児童	学齡生徒	学齡児童	学齡生徒	学齡児童	学齡生徒	学齡児童	学齡生徒
平成22年度	2	2	178	55	40	7	27	18
23	13	1	219	69	221	51	25	19
24	5	5	13	15	52	11	28	24
25	6	6	9	9	27	16	23	20
26	6	5	19	10	17	10	22	15

単位:人